

## 第39回九都県市合同防災訓練（平成30年川崎市総合防災訓練） をきっかけとした地域防災力強化の取り組みについて

川崎市は、9月1日の「防災の日」に実施する九都県市合同防災訓練を中心に、防災訓練や各種啓発事業など、地域防災力の強化を目指した取り組みを進めます。

### 訓練

防災関係機関相互の連携強化や、誰もが防災について考え、行動するきっかけ作りとなるような「見て、体験して、考える」訓練を充実させます。

#### 第39回九都県市合同防災訓練・・・【資料1】

川崎市は、9月1日の「防災の日」に、国の基幹的広域防災拠点が立地する川崎区東扇島を中心に、九都県市合同防災訓練の幹事都市（中央会場）として、市民一人ひとりと防災関係機関が緊密に連携し、一体となって災害に立ち向う協力体制の充実を図るための防災訓練を実施します。

#### 7区総合防災訓練の実施・・・【資料2】

平成29年度より開始した7区総合防災訓練を、今年も各区で実施します。地域の特性や実情に合わせた訓練を広く全ての区で実施することで、市民の皆様の訓練参加機会を増やし、全市的な災害対応力を高めます。

### 啓発

防災訓練などをきっかけに、市民の皆様が防災に関心を持ち、各自の備えにつなげていただけるよう、様々な啓発の取組を強化してまいります。

#### 「こども防災塾」の実施・・・【資料3】

一般財団法人カワサキノサキとの協働により、東扇島中公園で1泊2日の防災キャンプを行い、テント宿泊体験を通じて、家族で楽しみながら防災について学習します。

#### 「備える。フェスタ」の開催・・・【資料4】

例年ラゾーナ川崎プラザで開催しているイベントを、今年はパワーアップして九都県市合同防災訓練のマリエン会場で開催します。

#### 「みんなで訓練48」の発行・・・【資料5】

「防災訓練っていつも同じ」という声に応え、誰でも防災訓練を企画し実施できるツールを作成しました。九都県市合同防災訓練のマリエン会場の市民協働型・体験型の特設ブースでお披露目します。

#### 「防災絵本」の発行・・・【資料6】

防災絵本「ダイジーンからのおねがい」を作成しました。保育園・幼稚園への無償配布に先立ち、九都県市合同防災訓練のマリエン会場で制作スタッフによる読み聞かせ会を開催します。

#### 避難所運営マニュアル及び避難所運営ゲーム「HUG」のリニューアル・・・【資料7】

熊本地震の職員派遣から得られた教訓などを踏まえ、避難所の開設・運営の流れ、共通ルールなどをまとめた「避難所運営マニュアル」を改訂するとともに、現在、研修などで活用している避難所運営ゲーム（HUG、静岡県作成）についても、川崎市の実情や対策等を踏まえてリニューアルしました。

「防災から始まる 力強いまち」を強力に推進するため、様々な角度から防災対策を実施してまいります。

【お問合せ先】川崎市総務企画局危機管理室  
九都県市合同防災訓練担当 並木  
電話 044(200)0561  
FAX 044(200)3972

9月1日  
防災の日に

## 第39回九都県市合同防災訓練 (平成30年度川崎市総合防災訓練) を実施します。

川崎市を含む九都県市（埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・横浜市・川崎市・千葉市・さいたま市・相模原市）では、首都直下地震等の被害を最小限に食い止めるために、九都県市相互、さらには市民一人ひとりと防災関係機関が緊密な連携をとり、一体となって災害に立ち向かうことが重要であるとの考えの下、例年、9月1日の「防災の日」を中心とした「防災週間」に、九都県市の連携・協力体制の充実を図る訓練を中心とした防災訓練を実施することとしています。

川崎市では、この九都県市合同防災訓練の目的を踏まえ、第39回九都県市合同防災訓練の幹事都市として、国の基幹的広域防災拠点が立地する川崎区東扇島を中心に本訓練を実施します。

### 1 実施日時

平成30年9月1日（土） 10:00～12:00

- ※ 川崎マリエン会場 平成30年9月1日（土）10:00～13:00
- ※ 多数遺体取扱訓練 平成30年9月6日（木）13:00～15:00

### 2 訓練会場（会場ごとの訓練項目は次ページをご参照ください。）

#### 【東扇島会場】

- ・東公園会場 東扇島東公園
- ・川崎マリエン会場 川崎マリエン
- ・臨海部事業所会場 東亜石油株式会社京浜製油所

#### 【その他の会場】

- ・病院会場 川崎市立川崎病院（ほか）
- ・多数遺体取扱訓練会場 カルッツかわさき

※ 臨海部事業所会場、病院会場は、訓練参加者のみで開催する会場です。一般の方は見学出来ませんのでご了承ください。

### 3 訓練参加機関、参加者等

- 参加機関数 約140機関（「備える。フェスタ」出展機関を含む。）
- 訓練参加及び参観者数 約8,000人（見込み）

### 4 会場へのアクセス

東公園会場、川崎公園マリエン会場付近には駐車場はございません。公共交通機関を御利用ください。なお、9月1日（土）訓練当日は、川崎駅から東公園会場、川崎マリエン会場まで、無料シャトルバスを運行します。（7:00～14:00 運行）※川崎駅発最終は12:00となります。

川崎駅東口【「日進町交差点付近」臨時バス乗降場】

⇔ 川崎マリエン前・東扇島東公園前 循環バス（貸切市営バス）

### 5 取材について

当日の取材に関する詳細につきましては、別途ご案内申し上げます。

【お問合せ先】川崎市総務企画局危機管理室  
九都県市合同防災訓練担当 並木  
電話 044(200)0561  
FAX 044(200)3972

# 第 39 回九都県市合同防災訓練 会場と訓練項目

今回の訓練は、訓練の狙いや内容に応じて、川崎区東扇島を中心に複数の会場で開催します。

## 病院 会場

市立川崎病院の災害対応訓練と連動し、市内複数の災害拠点病院や一般病院における情報の収集・伝達や傷病者の搬送、DMAT等との相互連携、燃料の供給など災害医療活動の初動体制を検証します。

### 市立川崎病院 他

- H-1 災害時病院対応訓練
- H-2 病院間負傷者搬送訓練
- H-3 災害時石油供給訓練

## 東公園 会場

各防災関係機関などが、発災からのタイムラインに沿って、道路啓開や救出救助、NBC災害への対応など、様々な被災状況の想定のもと行う実動訓練が中心です。さらに多目的広場西側では、ライフラインの復旧や災害時の応急医療訓練等も実施します。

### 多目的広場（西側）

- B-1 災害時応急医療訓練
- B-2 ライフライン応急復旧訓練
- B-3 給食訓練（陸上自衛隊）
- B-4 救援物資受入訓練（広域拠点）
- B-5 災害対応車両等展示

### 多目的広場（東側）

- A-1 広報訓練
- A-2 シェイクアウト訓練
- A-3 負傷者応急救護訓練
- A-4 初期消火訓練
- A-5 情報受伝達訓練
- A-6 高所ビル救出救助訓練
- A-7 道路啓開・緊急交通路確保訓練
- A-8 NBC等特殊災害対応訓練
- A-9 救出救助訓練
- A-10 一斉放水

### ヘリポート

- C-1 応援部隊輸送訓練
- C-2 負傷者緊急搬送訓練
- C-3 政府調査団視察訓練

### 海上（風の塔）

- D-1 要救助者搬送訓練（風の塔）

## 臨海部事業所 会場

川崎臨海部における石油コンビナート地域の防災対策の検証のため、事業所と防災関係機関が相互に連携した訓練を実施します。

### 東亜石油株式会社京浜製油所

- G-1 海上避難訓練（防災浮き桟橋）
- G-2 情報収集訓練
- G-3 海上訓練
- G-4 事業所内消火訓練
- G-5 負傷者応急搬送訓練

## 多数遺体取扱訓練 会場

遺体の搬送から、検視、検案や身元確認、納棺や遺族の確認など医師会や警察など各機関の指導を受けながら、一連の手順を確認する訓練です。

### カルッツかわさき

- ※ 9月6日（木）実施
- I-1 多数遺体取扱訓練

## 注意事項

- 病院会場、臨海部事業所会場は、訓練参加者のみで開催する会場です。一般の方は見学出来ませんのでご了承ください。
- 多数遺体取扱訓練の実施日は、9月6日（木）です。

## マリエン 会場

「備える。フェスタ」を開催し、市民参加型の訓練や啓発を集結。実際に体験できるブースを多数設け、親子連れなどにも楽しみながら防災を考えていただける会場です。

### 川崎マリエン体育館

- E-1 避難所開設訓練
- E-2 避難所医療訓練
- E-3 救援物資受入訓練（市集積場所）
- E-4 避難誘導訓練

### 川崎マリエン駐車場等

- F-1 みんなで訓練48（各種防災訓練）
- F-2 備える。フェスタ
- F-3 災害ボランティアセンター訓練
- F-4 給食訓練（海上自衛隊）

東公園会場とマリエン会場の間は、訓練開催時間中、無料のシャトルバスを随時運行しています。ご利用ください。



## 7区総合防災訓練の実施について

地域の特性や実情に合わせた訓練を各区で実施することで、市民の皆様の訓練参加機会を増やし、全市的な災害対応力を高めます。

### 平成30年度7区総合防災訓練の実施の日程一覧

	第1回目	第2回目
川崎区	【日時】平成30年9月1日(土) 【場所】東扇島東公園他 ※川崎市総合防災訓練として実施	【日時】平成31年2月24日(日) 【場所】京町小学校
幸区	【日時】平成30年10月27日(土) 【場所】幸区役所、市立幸高校	【日時】平成31年2月9日(土) 【場所】南河原中学校
中原区	【日時】平成30年9月23日(日) 【場所】住吉小学校	【日時】平成31年1月27日(日) 【場所】平間中学校
高津区	【日時】平成30年10月27日(土) 【場所】梶ヶ谷小学校	【日時】平成31年3月3日(日) 【場所】橋小学校
宮前区	【日時】平成30年9月9日(日) 【場所】野川小学校	【日時】平成30年10月28日(日) 【場所】稗原小学校
多摩区	【日時】平成30年9月2日(日) 【場所】菅中学校	【日時】平成30年11月4日(日) 【場所】三田小学校
麻生区	【日時】平成30年10月28日(日) 【場所】麻生小学校	【日時】平成30年11月11日(日) 【場所】片平小学校

「防災から始まる 力強いまち」を強力に推進するため、様々な角度から防災対策を実施してまいります。

【お問合せ先】川崎市総務企画局危機管理室  
運用強化担当 佐藤  
電話 044(200)2858  
FAX 044(200)3972

# 「こども防災塾」の実施について

## 1 開催概要

川崎市では、市内の小学生とその保護者の皆さんと一緒に参加し、様々な防災体験を通して防災について関心を持っていただくとともに、各家庭や地域での災害への備えを高めていただけるよう、「こども防災塾」を毎年開催しています。

本年度は、九都県市合同防災訓練におけるマリエン会場訓練の一環として、(一財)カワサキノサキとの協働により、東扇島中公園で1泊2日の防災キャンプを行い、テント宿泊体験を通じて、家族で楽しみながら防災について学習します。

## 2 日時及び場所

- (1) 日時 平成30年8月31日(金) 午後8時～  
9月1日(土) 午前11時
- (2) 場所 東扇島中公園



## 3 参加人数

市内在住または在学の小中学生及びその保護者 100組  
※参加者募集については終了しています。

## 4 主な内容

- (1) テント組立体験
  - ・公園内にてテントを組み立て、テント宿泊を体験します。
- (2) 非常食炊き出し
  - ・アルファ化米の炊き出しや、家庭でできる防災食作りを体験します。
- (3) 投光器組み立て体験
  - ・川崎市の避難所に備蓄している資器材を実際に使用する体験を通じ、避難所生活を体感していただきます。

## 5 お問い合わせ先

総務企画局危機管理室(企画調整) 大村  
044(200)2478

# 「備える。フェスタ」の実施について

## 1 開催概要

市民が気軽に防災に触れることで、日ごろの備えの充実を図ることを目的に、例年、ラゾーナ川崎プラザで開催している標記イベントを、九都県市合同防災訓練マリエン会場訓練の一環として実施いたします。

本年度は九都県市合同防災訓練ならではの取組として、「みんなで訓練48特設ブース」による市民協働型・体験型の催しや、社会福祉協議会が実施するボランティア訓練との連携等を図ります。

## 2 日時及び場所

- (1) 日時 平成30年 9月1日(土)  
午前10時～午後1時
- (2) 場所 川崎マリエン駐車場



昨年度の様子

## 3 主な内容

- (1) みんなで訓練48体験展示
  - ・特設テント内で「みんなで訓練48」に掲載された訓練の体験ができます。
- (2) 防災展示
  - ・市民活動団体、企業、行政等による防災の取組を紹介します。
- (3) 災害食グランプリ
  - ・海上自衛隊による給食訓練を始め、災害時の「食」を体験していただきます。
- (3) 消防体験展示
  - ・はしご車乗車や地震体験車、消火ホースキットの体験ができます。
- (4) 警察体験展示
  - ・交通安全教育車(ゆとり号)による交通安全教室や、警察車両の展示を行います。

## 4 お問合せ先

総務企画局危機管理室(企画調整)大村  
044(200)2478

# 「みんなで訓練 48」の発行について

… 防災力を高める 48 のレシピ …

## 1 取組概要

本市では、自主防災組織を中心とした地域の皆様のご尽力等により、市内の防災訓練などが活発に行われている一方で、「防災訓練をやりたいけど、どうやってやったらいいかわからない。」「毎年同じ訓練ばかりで参加者に飽きが来ている。」など、地域の防災訓練の実施に関する課題も聞かれるところでした。

こうした声に応えるべく、防災訓練を誰でも実施できるツールを作成いたしました。

## 2 ツールの内容

### (1) 訓練カード

- ・表面は訓練の手順をイラストを中心に掲載、裏面は訓練の狙いと効果、訓練の実施にあたり必要な物品等を記載したもの。
- ※カードにすることができない訓練や、訓練上必要となる各種手続きや啓発情報等については別冊にしました。

### (2) 訓練実施の手引き

- ・訓練を企画する人の目線で作った、訓練実施までの流れ等を具体的に例示したもの。

### (3) インデックス

- ・訓練内容と所要時間等が一目でわかる一覧表

### (4) その他

- ・バインダー形式により、様々な冊子等を挟み込める機能（カスタマイズ機能）。
- ・市民の皆様からのアイデア募集による、訓練項目等を改善していく仕組み。

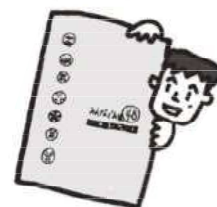


## 3 配布等について

- ・九都県市合同防災訓練マリエン会場でお披露目いたします。
- ※特設ブースを設置し、多くの参加者に掲載メニューを体験していただきます。
- ・今後様々な機会を捉え、自主防災組織等の防災訓練を実施している団体等を中心に配布を行います。

## 4 お問合せ先

総務企画局危機管理室  
みんなで訓練48プロジェクトチーム 並木  
044(200)0561



# 防災絵本「ダイジシーンからのおねがい」 の発行について

## 1 事業概要

市内の子どもとその保護者の皆さんに、大地震の際の安全行動や日ごろの備えの大切さを知ってもらうことを目的に、絵本形式の防災啓発冊子を作成・配布いたします。

## 2 対象年齢

市内すべての5歳児

## 3 配布方法

区役所窓口及び保育園・幼稚園等から配布予定

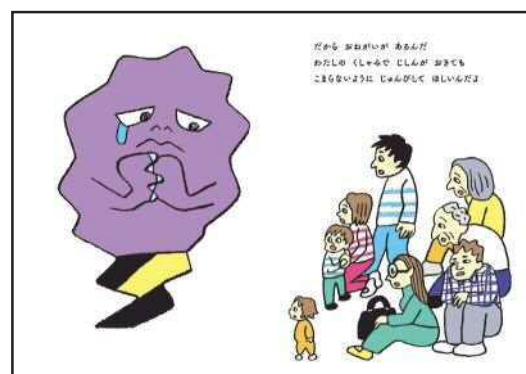
## 4 構成内容

### (1) 絵本部分「ダイジシーンからのおねがい」

クシャミをすることで大地震を引き起こす謎の生物ダイジシーンが、実際に地震が起きたことで、多くの人達が困ってしまうことを知り、子どもたちが災害時に困らないよう、防災に関するお願いをするというお話です。

### (2) 保護者への啓発「おうちのかたへ」

本市が実施している防災啓発のうち、幼い子どもの保護者が行う内容を抽出して掲載しています。

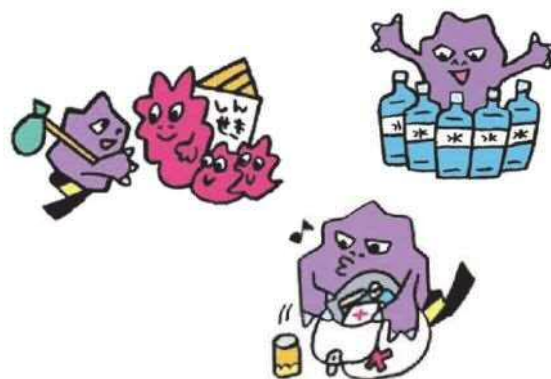


## 5 企画について

絵本の制作にあたっては、防災担当者だけでなく、保育や子育て、男女共同参画等の観点から多角的に検討するため、すくらむ21や読み聞かせボランティア、子ども未来局の保育士等とともに、対象年齢や内容等について検討を行いました。

## 6 お問い合わせ先

総務企画局危機管理室（企画調整）大村  
044（200）2478





# 避難所運営マニュアル及び 避難所運営ゲーム「HUG」のリニューアル

## ○ 避難所運営マニュアルの改定

### 1 概要

避難所の開設・運営の流れや、避難所生活に関する共通ルールなどの基本的な事項を定めた「避難所運営マニュアル」を作成し、平常時から避難所運営会議などで、円滑な避難所運営に向けた話し合いや活動を進める際に活用してきました。

このたび、国のガイドラインの策定や熊本地震の職員派遣から得られた教訓などを踏まえ、より使いやすいマニュアルに修正することを目的に改定しました。

### 2 改定の主なポイント・工夫点

- ・時系列に避難所運営の考え方を示し、全体の業務の流れを整理
- ・各運営班における具体的な業務内容や避難者も含めた役割分担を明示
- ・男女双方の視点に基づく生活環境の改善策を追記
- ・要配慮者への改善策や在宅避難者等への対応を追記
- ・資料、様式編の充実 等

## ○ 避難所運営ゲーム「川崎版HUG」の作成

### 1 概要

避難所運営マニュアルの改訂に伴い、マニュアルの理解をより促進させることを目的に、自主防災組織や学校関係者等が研修として行っている避難所運営ゲーム（HUG、静岡県作成）を、本市の実情や対策等を踏まえてリニューアルしました。

これまで研修で活用していた避難所運営ゲーム（HUG）は、主に避難者の受付とその配置をテーマとしたものであったため、新たに本市の実情や避難所開設時の混乱抑制という観点を盛り込んだ避難所運営ゲーム（川崎版HUG）として、地域や学校、避難所運営会議等での訓練として活用いただくため作成しました。

### 2 活用方法

平成30年度については、毎年各区で実施している「自主防災組織リーダー等養成研修」で本ツールを用いることで、地震が発生した際の避難所開設時に起こりうる様々な課題について検討を行い、混乱した状況下でも、地域住民が主体となって避難所運営が行えるよう、イメージの共有を図ります。

## ○ お問い合わせ先

総務企画局危機管理室（地域連携）小野寺  
044（200）3139